製品づくり・利用部門　特別賞

Forest Good 2017　間伐・間伐材利用コンクール

# 中央容器株式会社

（会社名・団体名等）

| | |
|---|---|
| 連絡先<br>（公表可能な範囲でご記入下さい | （住　　所）　〒474-0056　愛知県大府市明成町 1-145<br>（担当部署等）　営業部<br>（電話番号等）TEL：0562-44-6055　　FAX：0562-44-6058 |

| | |
|---|---|
| 製品等の名称 | **クラッシックバレル（CB）** |
| 製品等名称の説明 | 杉間伐材を使った洋風ミニ木樽を製造・販売する取り組み |
| 取組のきっかけ | 従来和風木樽を製造販売していたが、需要が低迷。新たな分野開拓の為開発。<br>製品の完成度を高め、生産性を向上させる為、専用の木工加工機を特注開発して頂いた。<br>同じく、専用プラスチック部品も開発して頂いた。<br>製品精度の向上と、生産性を向上の為、無フシ且つ含水率５％以下のカット材料を調達して行く。<br>お土産品容器、ギフト容器、雑貨（プランタ・ステーショナリー・キッチンウエア等）、店舗什器部品等多くのお引き合いを頂いており調達量を倍増させたい。 |
| 製品等の内容・特徴 | 独自製法（内側はストレートで外側のみＲ形状にサンディングすることで、洋風木樽特有も美しい外観を造形した。その製法を確立したことで特別な技術者を要すことなく、量産、コストダウンを実現した。長期使用に応える為、正目、無フシ、含水率にこだわった材料調達も目指している。 |
| 間伐材の利用量 | 現在は約 300 ㎥/年ですが、当面の目標として 600 ㎥/年を目指している。 |
| 取組による効果等 | 使用して頂いているユーザーから、購入される消費者の方々からのご意見として、天然木の手触り感や、木製品が身近にあることで癒し効果等で喜んで頂いている旨の報告を多く頂戴しております。また、缶や紙器からの切り替えにより、売り上げが倍増した事例報告を頂戴しております。 |
| 製品等の写真、図表<br><br>掲載する写真や図表はこのスペースに収めて下さい。<br><br>このほかに図表や写真がある場合は、別途添付願います。 | <br> <br>当社規格品<br>写真１・写真２ともにＣＢ－ＬとＣＢ－Ｍを並べて撮影した写真です。<br>フタとの嵌合度合等、作りの良さ、フォルムの美しさをご確認下さい。 |